

《まちの話題 アフターコロナを見据え地域に元気を》

全国一斉まちゼミに 「野田まちゼミ」がエントリー！

～実は全国が注目！ 野田まちゼミの会～

平成26年2月から3月にかけて第1回目が開催された「野田まちゼミ」。令和3年11月1日から11月30日まで、全国一斉まちゼミにエントリーし、これにより第16回目の開催となる。

当初33店舗の参加で開始した野田まちゼミは、徐々に参加店舗を増やし、第16回では46店舗及び3団体の参加となった。主催者である「野田まちゼミの会」は、過去の全ての開催において、全国まちゼミネットワーク事務局などに事例やアンケート結果報告を行ったことにより、店舗と受講者との交流の満足度の高さから、全国から注目が集まり、現在、問合せや視察の受入れが増加している。

●アフターコロナを見据え、初の全国一斉まちゼミを開催

全国一斉まちゼミは、新しい生活様式を見据えたローカルファーストの取組として、この度初めて開催される。主催は全国一斉まちゼミ世話人会（日本商工会議所が後援）で、千葉県では4地域（野田の他は新松戸、船橋高根木戸、習志野）が参加する。更に、この4地域には千葉県の後援があり、都道府県の後援は全国初であるという。また、通常各地域で実施しているチラシ制作費などの負担は主催者が行う。

開催期間 令和3年9月1日から11月30日までに開催日が入れば参加可能

●「第16回野田まちゼミ」の概要

- ・開催期間 令和3年11月1日（月）から11月30日（火）まで
- ・新松戸まちゼミと同時開催（チラシの連携やオンライン講座の広報などを実施）
- ・全国から受講可能なオンライン講座を6講座実施

オンラインまち歩き、酒屋さんのオンライン講座「焼酎蔵元交流会」など

- ・その他、季節を感じる体験型講座、プロに学ぶテニス講座やメイクアップ講座も

●“まちゼミ”とは？

得する街のゼミナール、略して“まちゼミ”。お店の方が講師になり、プロならではの専門的な知識や情報、コツなどを無料で受講者（お客様）に伝える少人数制のゼミ。店主やスタッフとお客様のコミュニケーションの場から、信頼関係を築くことを目的とし、店舗にとっては新しいお客様との出会い、お客様にとっては新しい知識や技術の習得、地域にとっては商業者同士の垣根を越えた交流という“三方よし”の事業である。

問合せ＝野田まちゼミの会

（野田商工会議所 中小企業相談所 平井）・直通 04-7122-3585

野 田 市